



かだってたんせ



令和4年1月1日発行

「地域につながる「種」をまく」

今回は、長年にわたり受け継がれてきた地域行事や、老人クラブのボランティア活動、地区交流センター出前講座を活用した市の通所型サービスBの取組み、サロン開催におけるボランティア活動などを紹介します。

このように様々な方々が関わり合う活動にこそ居場所作り（つながる・支えあう）の原点『種』があると感じています。これからの居場所の立ち上げや活動のご参考にさせていただければと思います。

なお、「かだってたんせ」に掲載している活動について、興味のある方は、是非下記の福祉センターまでご連絡ください。お待ちしております。

かだってたんせ第7号で募集した、大雄地区福祉協力員会「福祉活動応援事業」の助成金を活用した、中島集落の活動をご紹介します。

引き続き、福祉協力員会では、地域の福祉活動を応援する助成金の交付事業を実施（募集）しています。 ※お問い合わせは下記福祉センターまで。

中島集落の運動会（10月17日開催）

今年で44回目となる集落の運動会を開催しました。中島地区は25世帯ですが、幼児から小学生20名を含む約50名が参加。

若い世代との同居率も高いことから、運動会は、景品の準備や当日の運営などを親子会から協力していただきました。

その他、鹿嶋送りなど子供たちが楽しみにしている地域行事は中止することなく実施しています。長太郎梵天（昨年はコロナで中止）も集落の神社の大事な伝承行事となっています。



◎大雄支えあいネット（事務局）

横手市社会福祉協議会 大雄福祉センター内 電話：52-3311

◎横手市まちづくり推進部 大雄市民サービス課 電話：52-3905

「田村いきいきサロン」(9月8日開催)

今年度2回目のサロンは、16名の参加で、講師に小松富美子さんをお迎えし「イスに座ったままで出来る体操」をしました。

音楽に合わせて体を伸ばしたり足を動かしたり、気持ちよく汗をかくような感じでした。

コロナにより、なかなか開催できませんでしたが、久々に集まり「まめでらったが〜」「体操、気持ちよかったな〜」などと会話も弾んでいました。



大慈寺谷地神社の清掃活動(11月2日実施)

小春日和のなか、集落の猿田彦神社と会館の敷地内の清掃をしました。(春は神社の祭典前と秋の2回行っています)

今回は地区の老人クラブの会員12名が集まり、1時間半ほど落ち葉を片付けました。

活動後は、お茶っこを飲んで、昼食のお弁当を食べながら、お互いをねぎらいました。

少しでも地域のお役に立てればと、この活動を続けていきたいと思います。



藤巻集落「藤の華」(11月4日・9日開催)

今年の1月に、市の『通所型サービスB』の事業を申請。補助金を活用し、毎月3回(第1木曜日、第2・第4火曜日)に開催しています。会員は40代から80代まで幅広く集まり、歌を歌ったり、脳トレや体操などで楽しんでいます。

4日の開催では、地区交流センターの出前講座を活用し「人生亭まさるこ」さんの『じえんこ漫談』を大笑いしながら聴きました。その後、藤巻集落に伝わる「厄神立て」のDVDを鑑賞し「伝承行事は、このように記録して後世に伝えていきたい」と皆さんが感動しながら話をしていました。

